

2026年6月25日 社長会見要旨

**【会見要旨】**

本日は、「第102回定時株主総会」、「洋上風力推進に関する取り組み」、「役員人事」、「エコ替えキャンペーン」などについてお話しします。

**【株主総会の開催報告】**

はじめに、先ほど終了しました株主総会の結果について、ご説明します。本日、午前10時から、札幌ビューホテル大通公園で開催し、12時2分に終了いたしました。ご出席いただきました株主さまは、163名でした。議案の審議結果につきまして、当社が提案した議案は、多数の株主さまの賛成を得てご承認をいただきました。株主さまがご提案された議案はいずれも否決されました。また、株主さまからは、原子力発電所の安全対策や再生可能エネルギーの導入拡大などに関するご質問やご意見をいただきました。ご質問に対しては、株主の皆さまにご理解いただけるよう丁寧に説明しました。いただいたご意見につきましては、今後の社業運営の参考にさせていただきます。

**【洋上風力発電推進に向けた取り組み】**

次に、洋上風力推進に向けた取り組みについてご説明します。お手元の資料1をご覧ください。北海道は国内随一の洋上風力のポテンシャルを有しており、国のエネルギー基本計画においても、再生可能エネルギー主力電源化の重要な柱として位置づけられています。一方、洋上風力発電を取り巻く事業環境は厳しさを増しており、今後、洋上風力発電を推進していくためには、解決すべき課題があると認識しています。こうした課題を着実に克服し、洋上風力発電のさらなる普及拡大を図る観点から、本日付で、「洋上風力推進本部」を当社内に設置いたしました。今後は、「洋上風力推進本部」のもと、洋上風力発電の迅速かつ効率的な開発や事業環境整備について、部門横断的に検討を加速させることにより、GX実現に資する取り組みを迅速かつ着実に進め、北海道の持続的な発展により一層貢献してまいります。

続けて、お手元の資料2をご覧ください。「洋上風力推進本部」による取り組みの第一弾として、道南地域における洋上風力発電の早期実現に向けて洋上風力関連産業の基盤整備を進める新会社「道南洋上風力プラットフォームズ株式会社」を7月に設立することとしました。洋上風力発電を進めていくにあたっての課題として、当社は、地域に根差した人材の確保・育成と、それを支える基盤整備を進めていく必要があると考えています。まずは、今回新たに設立する会社において、洋上風力人材育成事業の運営を中心とした取り組みを進め、洋上風力産業を地域に定着させ、地域の持続的な発展を図ってまいります。

## 【役員人事】

次に、お手元の資料 3 をご覧ください。役員人事についてご説明します。会見冒頭でご説明したとおり、本日の株主総会において、監査等委員以外の取締役候補 7 名および監査等委員である取締役候補 5 名をご承認いただきました。その後、開催した臨時取締役会において、会長、代表取締役、役付執行役員を、また、監査等委員会において、常勤の監査等委員をそれぞれ正式に決定しました。役付執行役員の委嘱業務・担務については、洋上風力推進本部の設置に伴いまして、2 ページのとおり、4 月に公表した内容から一部変更をしております。また、3 ページに記載のとおり、7 月 1 日付で、再任 13 名、新任 2 名の執行役員を任用します。役員人事のご説明は以上です。

## 【エコ替えキャンペーン】

最後に、これから本格的な夏を迎える前に、現在実施中の「エコ替えキャンペーン」をご紹介します。お手元のチラシをご覧ください。空気中の熱を電気の力で取り込むヒートポンプシステムは、省エネ性や環境性に優れており、例えば給湯なら、従来の電気温水器とエコキュートを比較し、60%以上の省エネになります。近年では、ヒートポンプ機器の性能や効率が向上しており、寒冷地である北海道においても、ヒートポンプによる給湯や暖房が普及しています。当社では、電気温水器や蓄熱暖房器など従来型の電化機器から、ヒートポンプ機器へお取り替えいただく「エコ替え」をお勧めしており、給湯・暖房を同時にエコ替えいただくと最大 21 万円をサポートする「エコ替えキャンペーン」を実施中です。このほか、裏面に記載のとおり、国が実施している「給湯省エネ 2026 事業」により、当社のエコ替えキャンペーンのサポート額に加えて、国からの補助も受けることができます。

また、チラシに記載はありませんが、新築住宅向けには「おひさまエコキュート」をおすすめしています。従来のエコキュートは夜間にお湯を沸き上げるのに対し、おひさまエコキュートは外気温が高い昼間にお湯を沸き上げるため、貯湯タンクの放熱ロスが少なく、さらに高い省エネ性を有しています。加えて、太陽光発電設備があるご家庭では、太陽光発電の電力を自家消費として有効活用することができ、非常に効率的です。また、電力需要を夜間から昼間に移行いただくことで、再生可能エネルギーの出力制御の抑制にもつながるため、カーボンニュートラルにも貢献できます。お客さまの電気使用量を低減できる「エコ替え」および太陽光発電を有効活用できる「おひさまエコキュート」を、この機会に是非ご検討ください。

私からは以上です。